

2018年6月1日
現勢2,865名
前月比+58名
2826名(1/1付)

小平東村山

発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明

春の仲間づくり



2名の超過達成となった南分会(住宅デー会場にて)

月間目標達成

5月23日に実施した仲間づくり推進委員会時点で成果は79人(拡大率2.80%)にとどまり、目標まで残り35人で見通しは明るいものではありませんでした。また、同時期の全都拡大率は2.55%であり、全都的にも厳しい月間となりました。

最終盤で達成

しかし、最終盤になり風向きが変わってきました。事業所のつながりやこれまでの地道な訪問行動により、続々と対象者が浮上してきました。各分会ともオルグ団と連携してラストスパートをかけ、最終124名(拡大率4.39%)という成果まで引き上がりました。この月間の超過達成は、「分会の底力」によるものが大きく、訪問行動による対話の重要性を再認識する結果となりました。また、有力な対象者がいない場合でも、この先も

きびしい月間

近年の社保未加入問題の流れがひと段落を迎え、事業所からのまとまった加入が見込めず、この春の月間は事前から苦戦が予想されていました。南分会が早々に目標を達成したほかは、その予想通りの展開となり、

セレクト3企画も続々開催

近年の仲間づくり月間は、組合員数を増やすことと同時に、分会内での役員・後継者さがしなど組織強化にも重点を置いて取り組んでいます。この春の月間は「セレクト3」と銘打って、①分会(後継者) 交流会②分会レク③学習会や訪問行動の中から各分会が1つ選び、5〜6月にかけてそれぞれの得意分野を活かした企画に取り組みました。※今回は記事入稿期限の関係で2分会の企画のみの紹介となります。

分会内の組織強化もすすむ

仲間づくりは続いていく為、将来への種まきにも繋がります。「あの人は知らないから」「行ってもムダ」など最初から否定に入らず、今後も訪問行動を継続していきましよう。

春の仲間づくり月間目標と成果

分会	目標	成果
花小金井	13	9
小平東	9	9
美園	9	4
一ツ橋	8	8
上宿	8	8
小川	9	7
野火止	8	5
柳瀬	6	6
北山	6	3
南	9	11
事業所・直属	33	54
合計	114	124

各分野の目標と成果

分野	目標	成果
青年部	4	7
けやきの会	10	10
主婦の会	10	11



みんな笑顔で

上宿会 BBOX

【上宿 染矢憲広 記】
仲間づくり月間における日々の行動お疲れ様でした。

我が上宿分会では、5月20日(日)東大和BIBOXにてボーリングレクを開催しました。参加者は30名程度で、思いのほか女性の参加も多く、会場では「あ〜!」「惜しい!」拍手、笑い声と様々な声が飛び交っていました。

なぜかマイボールを持ってきているのに使わないセンター長。遅い球なのに時々すごい破壊力を秘めているシニア群。



皆に見守られる中挑戦するが...

【小川 安立孝章 記】
5月20日(日)に津田団地集会所でBBOXレクを開催しました。五月晴れの中さわやかな涼風で

用水路

普段は穏やかだが、ハンドルを握ると一変してしまふ。前の車が遅いとイライラ。バイクが間に入ってくるとイライラ、当たり前の様に曲がって入ってくる車にイライラ、短気になり、あおり運転気味になって、家族を嫌な気分にならせてしまう。

▼日曜日の早朝、仕事に行く前にふとテレビをつけたら、交通事故で亡くなった高校生カップルについての特集が流れていた。東名高速下り線、渋滞の列に24歳男性会社員の運転するトラックが時速90キロでノンブレーキで追突。後部座席に座っていた高校生カップルに座っていた高校生カップル、助手席に座っていた女子高生の母親計3人に命が奪われた。追突したドライバーは過労による居眠り運転だったそうだ。妻と娘を失った夫はストレスによる重度のうつ病になり仕事を辞めた。息子を失った夫婦は離婚し、会社も辞めた。被害者は失うものばかりで7年たった今でもどうしていいか悩んでいるという。また、加害者も多額の賠償金が重くのしかかり生活が一変する。▼交通事故は誰もが被害者にも加害者にもなりうる。明日は我が身。家族のことを想って、安全運転を心がけることを誓い、仕事に出た。

K.N

「未来の担い手」へ技術の伝承

5月13日(日)に小平・東村山両市にて、それぞれの地域イベント(※詳細は以下紹介)の中で木工教室を開催しました。

これは、厚生労働省の建設労働者確保を目的とする助成金を利用した事業であり、子ども達に対して職人による直接指導を行っています。建設業への就職を希望する若者が減少する中、木工教室を通して子どもたちへ「木と触れ合う楽しさ」を伝える貴重な場となっています。

小平市中央公園噴水前広場にて開催され、けやきの会が中心となった木工教室を実施し「鳥の巣箱」づくりに取り組みました。小平市と連携した取り組みとなっております。

第25回こだいらグリーンフェスティバル

小平市中央公園噴水前広場にて開催され、けやきの会が中心となった木工教室を実施し「鳥の巣箱」づくりに取り組みました。小平市と連携した取り組みとなっております。



お揃いの緑の帽子でシュプレヒコール

5.1 労働者の祭典 第89回三多摩メーデーを開催

平和で安心して暮らせる社会をめざして

【南 黒田 順記】
第89回三多摩メーデー会場は井之頭公園に戻り、全体で2,500人が参加(土建は1,400人)。争議団の筆頭はいつもの土建バンドで「建設労働者の待遇改善とアスベスト訴訟勝利」を訴えました。その後四団体の訴えが続きます。政党からは共産党の吉良佳子議員、自由党の渡辺都連会長が連帯の挨拶。最後は「多国籍企業のためのグローバルゼーションに反対し、働く

ルールの確立を求める」アピールを採択して閉会。集会後のデモはいつもの吉祥寺駅北口コースです。支部から参加した72名は、全員お揃いの緑の帽子をかぶって行進しました。

第42回東村山子どもまつり

東村山市立富士見小学校にて開催された「第42回子どもまつり」に12名が参加し、子供工作教室を取り組みま

した。今年、メイン会場となる校庭から離れた中庭に東京土建のブースが配置された為、毎年のような大行列はできませんでしたが、東京土建のブースを探し回って多くの子供達が来場してくれました。



～家計にやさしく

どけん火災共済に加入しよう

共催推進月間

今年度は、上期(4月～9月)と下期(10月～3月)にわけ、年間を通して火災共済加入者の実増を目指します。

どけん火災共済は、仲間の助け合いで生まれた制度で、東京土建が直接運営することにより、日本一安い掛け金を実現しています。

木造は住宅・家財ともに1口60万円、鉄筋は1口30万円、10万円の保障となっています。

最低50口からの加入となり、木造の

どけん火災共済

安い掛金 大きな保障

年間掛金
3,000円
500万円 保障
6,000円
1,000万円 保障

どけん火災共済加入の仲間が入れます

被災時の生活安定に

どけん地震共済

建物・家財で最高1200万円の保障!

持ち家の仲間は、建物・家財 賃貸住宅の仲間は家財に掛けることができます

また、火災共済加入者限定で「地震共済」への加入もでき、木造の場合年間掛金39,600円、最高1200万円(住宅・家財合わせて)が保障されます。

加入をご希望の場合、支部までお問い合わせください。

また、火災共済加入者限定で「地震共済」への加入もでき、木造の場合年間掛金39,600円、最高1200万円(住宅・家財合わせて)が保障されます。

加入をご希望の場合、支部までお問い合わせください。



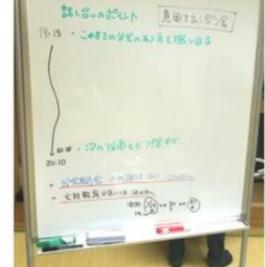
分会長 大境 人美さん

ベテラン役員のか力を借りて

若手の参加と融合を目指す

今年度の小平東分会は、とても賑やかです。意見交換が活発で、どうやってまとめるか頭が痛くなりそうになるのですが、まとめ上手な方がいて結局まとまっちゃいます。凄いですが、昨年度は四役どころ

か三役での分会運営でしたので、役員会議は分執と支部方針をこなす準備に費やされ、組織づくりについての議論展開も活動も不十分でした。



ホワイトボードに論点をわかりやすく

組織作りには多くの意見と智慧を話し合える場が必要と、役員経験者に呼び掛けて、計5回にわたり組織づくり懇談会を行いました。そして、実状を見かねてかつて分会をひばってきた方々が役員を受けつけてくださいました。

書記長は未選出ですが昨年度より充実した強力な役員体制です。凄いですよ。

分会活動に参加して欲しい世代は仕事においても家庭においても忙しい。分会は本・支

部方針に従い役員定年制を守ることと現実と板挟み状態です。

小平東分会においても、重大課題は若者が参加しやすい分会づくりです。春の仲間づくり行動では、住宅デパートの運営も絡めながら訪問行動と並行して活発な議論が行われていきます。ほんとに凄いですよ。

春の健康診断のご案内

既に予定していた2つの日程が終了し、今後の春の予定は下記の日程のみとなりました。お申し込みは群会議などで配布される指定の申込用紙を提出してください。お申し込みはお早めに。

- 【FAX送付先】
042 東京土建小平東村山支部 (342) 2848
- みその診療所
7月8日(日)
切:6月29日(金)
- 北多摩生協診療所
6月24日(日)
切:6月15日(金)
※女性健診を実施します

注:申請し忘れありませんか? 新入学お祝金